

3月1日 (月)

■PC出張サポートのスリープログループ(マザーズ 2375)は、通信教育大手のベネッセホールディングス(東1 9783)の完全子会社である、PC教室のアビバ(非上場)の全株式を取得すると発表。近年スリープログループはシニア向けPC教室など教育産業への取組みを強化しており、今後はアビバを中心として本格的な事業展開を図る。株式譲渡は2010年3月末を予定。

3月2日 (火)

■2010年2月に総合商社の住友商事(東1 8053)がCATVのジュピターテレコム(JQ 4817)へのTOBを開始したことを受け、ジュピターテレコムは賛同意見を表明。ジュピターテレコムの取締役会では、本TOBが企業価値の向上に資するものであり、かつ買付価格・諸条件に一定の合理性があると判断した。買付価格は139,500円で、発表前日終値に対し50%強のプレミアムが加わる。

3月3日 (水)

■総合商社の伊藤忠商事(東1 8001)は、連結子会社で食品卸売の日本アクセス(非上場)に対しTOBを開始したと発表。買付価格は1,300円。伊藤忠は日本アクセス株式70%弱を保有しており、乳製品の雪印メグミルク(東1 2270)の連結子会社である雪印乳業(非上場)が保有する6.5%を除き、発行済株式の全てを取得する意向。4.8%を保有する製茶問屋の西野商店(非上場)は、本TOBに応募する旨を伊藤忠と既に合意している。

3月4日 (木)

■ゲーム・出版のウェッジホールディングス(HCG 2388)は、タイの高級リゾートZeavola Resortを保有するA.P.F HOSPITALITY CO., LTDが発行する第三者割当無担保転換社債を8億円引き受けると発表。利率は8%で、転換後にウェッジホールディングスが保有する株式は44%。ウェッジホールディングスは今後高級リゾートへの顧客拡大や、商品開発によるシナジー効果を図る。

3月5日 (金)

■建材資材大手のコンドーテック(東2 7438)は、電材卸の三和電材(非上場)の全株式を譲り受け、完全子会社化すると発表。両社の商材・顧客基盤で重複がなく、シナジー効果を発揮させ更なる事業拡大を図る。

【本レポートに関するお問い合わせ先】株式会社エスネットワークス 鈴木 悠香 Tel:03-5573-4661/ [h-suzuki@esnet.co.jp](mailto:h-suzuki@esnet.co.jp) <http://www.esnet.co.jp/es/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特殊または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社エスネットワークスは一切の責任を負いません。当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社エスネットワークスはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社エスネットワークスはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。